



ユースエール認定おめでとうございます！



令和6年11月11日、長崎労働局は、若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」として、梶原実業株式会社に対する認定通知書交付式を開催しました。

長崎労働局は、ユースエール認定企業を積極的に応援しています。



写真中央 梶原実業株式会社 梶原代表取締役(左)、長崎労働局 倉永局長(右)
写真左から 山口大村公共職業安定所長、梶原実業株式会社 渡邊様、梶原様、青野職業安定部長

代表取締役 梶原 様より

弊社は橋梁工事専門の会社として、九州各地の橋梁を多数築造している多能工職人集団の会社です。プレストレスト・コンクリート工事業の年間工事完成高では長崎県1位となり、県や市の公共工事Aランク認定業者として施工管理業務を担っています。

一方で、我が社のような決して知名度の高くない会社には、求人しても人が来ないような状況を克服したいと常々考えておりました。2018年3月から社会保険労務士と協議を重ねて段階的に就業規則の改正を行い、2021年に4週8休制を実現。その際、給与を同額保障しつつ従来の日給月給制から月給制に移行し、さらに段階的に休日日数を増やしてきました。労働環境改善への取組みを進めることで改革の本気度が従業員に伝わり、仕事に対する意欲や会社への信頼強化に繋がっていると感じています。

建設業は、後世に築造したものが残るかけがえのない達成感を得ることができる魅力ある仕事です。若者が希望を持って人生を歩んでいける業界になれるよう、若者入職への導きには社員の待遇改善が大切と信じ、今後も建設産業に全力で寄与してまいりたいと強く考えています。



働き方改革を進める中で、若手社員の反応はいかがですか。

定着率がすごく良いですね。長く勤めてもらっている方が多いです。また、様々な相談なども、まず私に伝えてくれたりするので、すごく良い関係で嬉しく思っています。社員の成長は子供の成長と同じような感じですね。弊社のような規模の会社だからこそ感じる事ができることなのかな、と思っています。